

KYFA 第 30 回九州女子U-15 サッカー選手権大会 沖縄県予選

大会要項

1. 目 的 沖縄県内の女子サッカー競技力の向上と健全な心身の育成を図り、
広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、
中学年代の登録選手を対象とした単独チームの大会として実施する。
2. 主 催 一般社団法人 沖縄県サッカー協会
3. 主 幹 一般社団法人沖縄県サッカー協会 女子委員会
4. 開 催 期 間 2025 年 8 月 30 日（土）・8 月 31 日（日）
予備日：9 月 7 日（日） ※ 参加チーム数による
5. 会 場 8 月 30 日・8 月 31 日 金武フットボールセンター（天然芝）
9 月 7 日（沖縄県総合運動公園蹴球場）
6. 参 加 資 格
 - （1）本大会に出場するチームは、大会実施年度に（公財）日本サッカー協会に「女子」の種別で大会申込締切日までに登録した加盟登録チームであること。
 - （2）本大会に出場する選手は 2010 年（平成 22 年）4 月 2 日から 2013 年（平成 25 年）4 月 1 日までに生まれた女子選手であり、大会申込締切日までに（公財）日本サッカー協会に登録（追加登録も含む）されていること。
 - （3）クラブ申請制度の適用：
（公財）日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手（複数人も可）については、所属チームから移籍すること無く、上記（1）のチームで参加することができる。但し、参加する選手については以下のすべてを満たしていること。
 - ① 上記（2）を満たしていること。
 - ② 下記種別区分のチームに所属すること。
 - （ア）参加チームの種別区分が「WE リーグ・なでしこリーグ・一般・大学」の場合：
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ（高校生）」・「中学」・「クラブ（中学生）」・「（男子）3 種」
 - （イ）参加のチーム種別区分が「高校・クラブ（高校）」の場合：
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ（中学生）」・「（男子）3 種」
 - ③ 本大会の予選を通して、他のチームで出場していないこと。
 - （4）外国籍選手：5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。

(5) 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで出場していないこと。

＊出場とは、公式記録に1分以上記載された場合を言う

(6) 合同チーム：主体となるチームの選手数が16名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。

- ① 主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記(1)および(2)を満たしていること。
- ② 合同するチームの選手は、上記(2)を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
- ③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
- ④ (一社)沖縄県サッカー協会女子委員長に申請書を提出し別途了承を得ること。
- ⑤ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

7. 大会形式 ノックアウト方式

- ① 試合時間は、決勝戦のみ80分(前・後半各40分)とし、それ以外は、70分(前・後半各35分)とする。

ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)原則10分間

- ② 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

1回戦～準決勝：延長戦は行わず、PK方式により勝者を決定する。

決勝戦：20分(前・後半各10分)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝利チームを決定する。

延長戦に入る前のインターバル5分間

延長戦ハーフタイムのインターバルなし

PK方式に入る前のインターバル1分間

- ③ アディショナルタイムの表示：行う

※JFA U-15 女子サッカーリーグ 2025 九州の暫定2位と3位、OFA 第17回沖縄県中学校女子(夏季)サッカー大会の優勝、準優勝の4チームをシードする。

8. 競技規則 2024/2025(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

9. 競技会規定 以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

コートサイズは、原則105m×68mとする。ただし、会場の状況により変更することができる。

(2) ボール

大会使用球は、JFA 認定球を使用する。

(3) 競技者の数

- ① 競技者の数：11 名
- ② 交代要員の数：9 名以内
- ③ 交代を行なうことができる数：5 名以内（交代回数は3回以内とする）
- ④ ピッチ上でプレー出来る外国籍選手の数：3 名以内

(4) 役員の数

ベンチに入ることが出来る役員の数：6 名以内

(5) テクニカルエリア：設置する。

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度1名の役員が伝えることができる。

(6) 競技者の用具

①ユニフォーム

- a. （公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- b. J クラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(J リーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。日本女子プロサッカーリーグ傘下のチームについては、公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ(WE リーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。
- c. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書(WEB 登録)の際に記載し、各試合に必ず携帯すること(FP・GK 用共)。本協会に登録されたものを原則とする。
- d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- e. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- f. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- g. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- h. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」の基づき承認

②キャプテンアームバンド 原則は 2024/2025 年度（公財）日本サッカー協会競技規則 に沿って着用しなければならない。ただし、JFA によって配布されたアームバンドについても着用を認める。

（7）選手交代回数の制限

選手交代は最大3回までとし、前半・ハーフタイムの交代は交代回数に含まれない。

また、延長戦での交代は追加で1回（1人）の交代を可能とし、延長に入る前のインターバルと延長戦のハーフタイムでの交代はこの回数に含まれない。（既に3回の交代を用いる、いないにかかわらない。）

なお、脳振盪による交代も採用する。（詳しくは監督会議にて説明する。）

*脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

- a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
- b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
- c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
- d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1の交代を追加で得ることができる（以下、本項に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。

なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。

- e. 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

（8）暑熱対策について 試合開始30分前の測定で、WBGT31℃以上の場合、試合を行わず中止とする場合がある。中止とする場合、反則ポイントの少ないチームを勝者とし、同率の場合は抽選で次に進むチームを決定する。

なお、中止とせずに試合を実施する場合は、JFAの熱中症対策を行った上で実施する。

（9）その他

第4の審判員の任命：行う

負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される

10. 懲 罰

（1）本大会は、（公財）日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。

（2）大会規律委員会の委員長は、（一社）沖縄県サッカー協会女子委員長とし、委員については女子副委員長、大会主任とする。

（3）本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合出場できない。

（4）本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処

置については大会規律委員会において決定する。

(5) 本実施要項の記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

11. 参 加 申 込

(1) 1 チームあたり40名（役員10名、選手30名）を最大とする。参加申込した最大40名の役員・選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に役員最大6名・選手最大20名を選出する。

(2) 本実施要項に代表者（学校の場合は学校長も）が同意し申込みすること。

(3) 「クラブ申請」により参加するチームは、(公財) 日本サッカー協会の承認書のコピーを提出すること。

(4) 参加費及び申込先：20,000 円（本協会の振込用紙にて振込）

申込先：一般社団法人 沖縄県サッカー協会

〒900-0026 那覇市奥武山町 51 番地 2 406 号

TEL 098-996-4722 FAX 098-996-4733

(5) 申込締切：2025 年 8 月 12 日（火）18:00

参加申込用紙に必要事項を記入の上、①申込用紙②プライバシーポリシー同意書③振込用紙控えを下記アドレスにメール送信する。

また、原本は監督会議で提出すること。（必要書類のデータを沖縄県サッカー協会ホームページよりダウンロードすること。）

メール送信先：fa47com@yahoo.co.jp

12. 選 手 証

(公財) 日本サッカー協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

13. 監 督 会 議

(1) 2025 年 8 月 19 日（火）19:00 より

(一社) 沖縄県サッカー協会会議室にて行う。

*Zoom 会議に変更の可能性あり

(2) 組合せ抽選会ならびに運営についての会議を行う。

(3) 会議に参加できない場合は事前に大会担当者へ連絡すること。

無断欠席の場合は申込を取り消しにする。会議に参加できない離島チームは考慮する。

14. 表 彰

- (1) 優勝、準優勝を表彰する。
- (2) 優勝チームを 2025 年 11 月 1 日(土)～3 日(月)に沖縄県で開催される第 30 回九州U-15 女子サッカー選手権大会へ沖縄県第二代表として(一社)沖縄県サッカー協会が推薦する。
- (3) 推薦された優勝チームは九州大会参加の責務を負う。

15. そ の 他

- (1) メンバー表の提出:各試合開始 40 分前までに、大会本部指定場所に、選手証と共に提出する。
- (2) 決勝戦のみマッチコーディネーションミーティングを行う

メンバー表の提出は試合開始 80 分前、マッチコーディネーションミーティングは試合開始 70 分前に実施する。

(ユニフォーム・オーダー用紙・選手証を監督または役員が持参し、出席を義務付ける)

①監督が出席すること「監督が不在の場合はベンチ入りスタッフ(監督代行)が代理出席すること」

②ユニフォームは着用せず「FP・GK(シャツ・ショーツ・ストッキング)とも計4着を持参すること。

- (3) 主審のみ派遣審判とし、副審・4 審は帯同審判制で行なう。各チーム責任のもと、副審4級以上を登録し、大会へ帯同させる。
- (4) 大会参加者は各自スポーツ傷害保険などの保険に加入し大会に参加すること。
- (5) 大会期間中に発生したケガ等は各チームにて処理すること。
- (6) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
- (7) 大会要項に記載されていない事項については女子委員会「委員長、副委員長、大会主任」において協議の上、決定する。
- (8) 各チームで出たゴミは各自持ち帰ること(観戦者含む)。
- (9) その他疑問点などがありましたら大会担当者まで連絡ください。

大会担当者 喜 納 崇

携 帯 080-9101-8798

付記 雷、台風等の自然災害は限られた範囲内で最大限大会を実施する。

実施不可能と判断した場合は、女子委員長と大会本部において対応を協議して決定する。

その場合、参加料の返納は原則行わない。